

オブジェクト・窓

添景樹木の使い方

オブジェクト「添景樹木」を使用する事で、RIKCADに未登録の樹木を表現することができます。

1.まず、任意の樹木の画像ファイル（ファイル形式/TIFF、JPEG、PNG等）を用意します。

【ワンポイント】 使用する画像は、樹木が真っすぐ正面を向いて、透過処理がされている画像が推奨です

（レタッチでの透過処理の方法は、FAQ最下段の関連項目
「樹木の写真を切り抜いて背景を透過させたい」を参考にして下さい）



2.樹木の画像を、「C:\RIKCAD8\RIKCAD21ライブラリ\ユーザーオリジナル」の中へ保存します。

RIKCAD8フォルダは使用しているバージョンにより変わります。

3.下記の手順にて、画像を再ロードします。

【RIKCAD8/7/6の場合】

「ファイル」>「ライブラリマネー

ジャー」を表示させ、

から、「ライブラリを

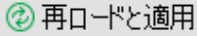
再ロードして全ての変更を適用」をクリック

し、データの再ロードが終わった後、「OK」ボタンで画面を閉じます。

オブジェクト・窓

【RIKCAD9の場合】

「ファイル」>「ライブラリ

マネージャー」を表示させ、左下の  をクリックし、データの再ロードが終わった後、「OK」ボタンで画面を閉じます。

4.オブジェクトツールを開き、フォルダビュー、「添景」>「便利パーツ」>「添景樹木」を選択し、「画像ファイル名」の欄に、「2.」で「ユーザーオリジナル」に入れた樹木の画像のファイル名を貼付けし、「OK」ボタンを押し平面図に配置して完成です。

3D画面で「警告...コールされた画像がありません...添景樹木...」表示が出た場合は、「カスタム設定」に入力した画像のファイル名が正しくない可能性があります。ファイル名の半角/全角、不要なスペースが入っていないか等を確認して下さい



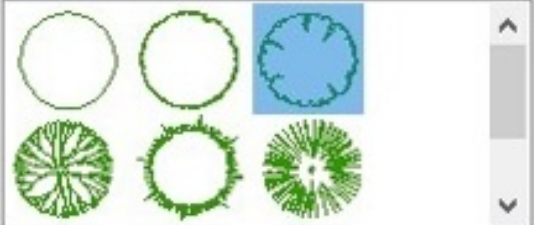
カスタム設定

枝張り 2000 樹高 3000 >>

 0.000°  ☐  ☐

GDLファイル名 単価 0 円

画像ファイル名 幹数 なし ▶



オブジェクト・窓

関連項目

- [樹木の写真を切り抜いて背景を透過させたい](#)

一意的なソリューション ID: #1849

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2020-05-16 16:25